

東海女子大学 研究業績一覧 2004年1月～12月

研究業績を学科別に氏名の五十音順に掲載し、著書、論文、翻訳、調査報告等については、〔書名、論文名、共著者名、発行所、雑誌名巻号、ページ〕を、学会発表、講演、公演、展覧会等は、〔発表者・演者・出品者名、題名、学会・主催団体名、開催場所、発表月〕を記載することとした。

学 長

大 森 正 英 (OMORI, Masahide)

- <著書> 『スポーツ科学論』(共著)、第5章 スポーツと栄養、p. 105～143、(株)みらい、4月。
- <研究発表> 「女子大学生の飲酒行動とその特徴」、第6回相山人間栄養学研究センター研究発表会、相山女学園大学、名古屋市、2月。
- <研究発表> 「アルコール摂取と栄養の関係について」、第10回F B R A全国研究会、エコロホール、東京都墨田区、2月。
- <研究発表> 「地域の健康づくり事業の評価」(共同発表)、第50回東海公衆衛生学会学術大会、名古屋市立大学医学部、名古屋市、7月。
- <研究発表> 「女子大学生の飲酒状況と生活との関連」(共同発表)、第50回東海公衆衛生学会学術大会、名古屋市立大学医学部、名古屋市、7月。
- <研究発表> 「高齢者の生活環境と満足度」(共同発表)、第50回東海公衆衛生学会学術大会、名古屋市立大学医学部、名古屋市、7月31日。
- <研究発表> 「音楽療法における感情反応の研究」(共同発表)、第50回東海公衆衛生学会学術大会、名古屋市立大学医学部、名古屋市、7月。
- <研究発表> 「音楽療法の実践と効果」(共同発表)、第50回東海公衆衛生学会学術大会、名古屋市立大学医学部、名古屋市、7月。
- <研究発表> 「女子大学生の飲酒頻度と日常生活の特徴」(共同発表)、第52回日本教育医学会大会、兵庫大学、兵庫県加古川市、8月。
- <研究発表> 「温泉施設利用による中高年者の健康づくり事業評価の試み 第一報 参加者の健康調査結果を中心に」(共同発表)、第52回日本教育医学会大会、兵庫大学、兵庫県加古川市、8月。
- <研究発表> 「温泉施設を活用した中高年者の健康づくり事業評価の試み 第二報～参加者の体力及び学習評価を中心に～」(共同発表)、第52回日本教育医学会大会、兵庫大学、兵庫県加古川市、8月。
- <研究発表> 「高齢者の生活と満足度」(共同発表)、第52回日本教育医学会大会、兵庫大学、兵庫県加古川市、8月。
- <研究発表> 「精神疾患の高齢者に対する音楽療法 ― 実践と効果 ―」(共同発表)、第52回日本教育医学会大会、兵庫大学、兵庫県加古川市、8月。
- <研究発表> 「音楽療法における癒しの効果について〔Ⅱ〕一年代差との関連から」(共同発表)、第52回日本教育医学会大会、兵庫大学、兵庫県加古川市、8月。
- <研究発表> 「高齢者の生活意識と生活環境」(共同発表)、第63回日本公衆衛生学会、くにびき

- メッセ（島根県立産業交流会館）、島根県松江市、10月。
- ＜研究発表＞ 「女子大学生の飲酒頻度と生活状態」（共同発表）、第63回日本公衆衛生学会、くにびきメッセ（島根県立産業交流会館）、島根県松江市、10月。
- ＜研究発表＞ 「音楽療法 ― 実践と心の回復 ―」（共同発表）、第63回日本公衆衛生学会、くにびきメッセ（島根県立産業交流会館）、島根県松江市、10月。
- ＜研究発表＞ 「音楽療法実践の基礎に関する研究 ― 楽曲の反応性における年代差について ―」（共同発表）、第63回日本公衆衛生学会、くにびきメッセ（島根県立産業交流会館）、島根県松江市、10月。
- ＜研究発表＞ 「レチノイドによる癌の予防について」、東海女子大学・東海女子短期大学学術交流集会、東海女子大学・東海女子短期大学図書館、岐阜県各務原市、10月。
- ＜講演＞ 東海女子短期大学生涯学習センター 資格取得・検定対応講座「管理栄養士；病理学」東海女子短期大学、岐阜県各務原市、4月。
- ＜講演＞ 東海女子短期大学生涯学習センター 資格取得・検定対応講座「管理栄養士；公衆衛生学」東海女子短期大学、岐阜県各務原市、11月、12月。
- ＜講演＞ 「平成16年度管理栄養士国家試験準備講習会」岐阜聖徳学園大学短期大学部、岐阜県岐阜市、11月（生化学）。

文学部総合福祉学科

天 沼 香 (AMANUMA, Kaoru)

- ＜著書＞ 『日本人はなぜ頑張るのか～その歴史・民族性・人間関係～』（ちなみに、本書の表紙絵、装丁、装画は、本学教授、高島純画伯の手になるものである）、第三書館。
- ＜著書＞ 『コスモスのように』、Fraser Journal Publishing Co., BC, Canada.
- ＜論文＞ 「マクロな移民研究とミクロな移民研究の有機的連関のために」『東海女子大学紀要』第23号 pp. 1-11.
- ＜論評＞ 「若き福祉の担い手へ～笑顔で皆がハッピーに～」『岐阜新聞』サンデーコラム、3月14日付朝刊。
- ＜論評＞ 「戦争を知らない子どもたち～力強く芽吹く平和志向～」『岐阜新聞』サンデーコラム、5月23日付朝刊。
- ＜論評＞ 「五輪で『頑張った』卒業生～女子大の存在意義を確認～」『岐阜新聞』サンデーコラム、8月29日付朝刊。
- ＜論評＞ 「リーダーの条件8項目～人格高潔がまず第一～」『岐阜新聞』サンデーコラム、12月5日付朝刊。
- ＜研究発表＞ 「高齢者の生活環境と満足度」（共同発表）、第50回東海公衆衛生学会、名古屋市立大学医学部、7月。
- ＜研究発表＞ 「高齢者の生活と満足度」（共同発表）、第52回日本教育医学会、兵庫教育大学、8月。
- ＜研究発表＞ 「高齢者の生活意識と生活環境」（共同発表）、第63回日本公衆衛生学会、島根県立産業交流会館、10月。
- ＜新聞インタビュー＞ 「ひと・仕事～不況で変わった日本人の『がんばり』～」、中日新聞、3月22日付朝刊。
- ＜新聞インタビュー＞ 「『頑張る日本人』を分析」、岐阜新聞、5月18日付朝刊。
- ＜新聞インタビュー＞ 「がんばれ！ニッポン！～『頑張らない』の心」、朝日新聞。8月28日付朝刊。

<公開講座> 「家族は何処より来たりて何処に向かわんとしているのか～歴史人類学の視座から～」、東海女子大学図書館大セミナー室、11月。

蘭 和 真 (ARARAGI, Kazuma)

- <論文> 「ソルトレークシティーパラリンピック大会の報道に関する研究 一朝日新聞、毎日新聞、読売新聞の記事分析」、「東海女子大学紀要」、第23号、東海女子大学、p 13-19.
- <講演> 「バドミントンの特性と歴史」、(財)日本体育協会・(財)日本バドミントン協会主催C級スポーツ指導員養成講習会、広島県総合体育館会議室、12月。
- <講演> 「対象に応じた指導内容と指導技術」、(財)日本体育協会・(財)日本バドミントン協会主催C級スポーツ指導員養成講習会、広島県総合体育館会議室、12月。
- <講演> 「バドミントンのための体力トレーニング」、(財)日本体育協会・(財)日本バドミントン協会主催C級スポーツ指導員養成講習会、広島工業大学沼田校舎、12月。
- <講演> 「チャレンジスポーツラリー」、特定非営利活動法人 MIPスポーツ・プロジェクト・森永製菓株式会社健康事業部主催 スポーツゲームズ in 成岩、ソシオ成岩スポーツクラブハウス、3月。
- <講演> 「スポーツクリニック」、特定非営利活動法人 MIPスポーツ・プロジェクト・森永製菓株式会社健康事業部主催 スポーツゲームズ in 成岩、ソシオ成岩スポーツクラブハウス、3月。
- <シンポジウム> 「アテネパラリンピック大会の新聞報道に関する研究」、東海女子大学・東海女子短期大学学術交流委員会、東海女子大学図書館大セミナー室、11月
- <その他> 「バドミントン・競技の歴史」、(財)日本オリンピック委員会作成HP、 <http://www.joc.or.jp/sports/badminton.html>、5月。

宇都宮 みのり (UTSUNOMIYA, Minori)

- <論文> 『大学と現場を結ぶスーパービジョンシステムの可能性―卒業生による相互サポート活動の分析を通して―』『東海女子大学紀要』第23号、pp. 21-34.
- <学会発表> 「社会福祉専門職養成における実習体制の現状と課題の構造的理解と今後の方向性に関する一考察―(その1) 学校指導教員・学生・現場施設担当ソーシャルワーカーの役割分担表・(その2) 福祉現場実習の評価基準表―」(第36回日本福祉大学社会福祉学会)(日本福祉大学、6月)。
- <講演> 「ソーシャルワークの基本―話を聴こう―」岐阜県社会福祉協議会主催、平成16年度社協職員基礎講座(岐阜県福祉農業会館、5月)。
- <講演> 「接遇とコミュニケーション①」恵那市社会福祉協議会主催、平成16年度介護従事者研修会(恵那総合庁舎、9月)。
- <講演> 「接遇とコミュニケーション②」恵那市社会福祉協議会主催、平成16年度介護従事者研修会(恵那総合庁舎、9月)。
- <講演> 「接遇とコミュニケーション③」恵那市社会福祉協議会主催、平成16年度介護従事者研修会(恵那総合庁舎、9月)。
- <講演> 「ソーシャルワークの基本―面接技法―」岐阜県社会福祉協議会主催、平成16年度市町村社協相談業務従事者研修会(各務原市テクノプラザ、10月)。
- <講演> 「ソーシャルワークの基本―記録技法―」岐阜県社会福祉協議会主催、平成16年度市町村社協相談業務従事者研修会(各務原市テクノプラザ、11月)。
- <講演> 「こんな精神障害者支援ボランティアを目指そう」知多市社会福祉協議会主催、平成16年度精神保健福祉ボランティア養成講座(知多市福祉活動センター、12月)。

鍛冶屋 浩一 (KAJIYA, Kouichi)

<論文> 「新介護思想の探求」『草の根福祉』第36号、pp. 275-284.

神谷 和孝 (KAMIYA, Kazutaka)

<講演> 「日本の大学を知ろうー大学とはどんなところかー」岐阜県立加納高校親子ゼミナール
(加納高校、11月)

小高 良友 (KODAKA, Yoshitomo)

<論文> 「『THE夜もヒッパレ』の魅力」、『東海女子大学紀要』23,35-40頁。

新家 めぐみ (SINKE, Megumi)

<論文> 「援助関係再考 - F.P. バイスティックの場合 -」種智院大学仏教福祉学会編『仏教福祉学』第10・11合併号、平成16年10月、p. 99~122.

<分担執筆> 村川浩一、植村英晴編『Q&A障害者福祉・支援の手引』、新日本法規出版、平成16年4月、p. 1394~1407.

鈴木 武幸 (SUZUKI, Takeyuki)

<論文> 臨床現場における事例研究の目的ー事例研究会メンバーのアンケートを参考にー「医療と福祉」No. 76, Vol. 38-No. 1, 2004. 11月、社団法人. 日本医療社会事業協会、P 25~29

<講演> 「学校における教育相談の進め方」カウンセリングに学ぶコミュニケーション」岐阜県加茂地区教育委員会、岐阜県加茂教育事務所、10月

<講演> 「ケアマネジメントについて及び事例検討会」、岐阜県多治見市ケアマネージャー連絡協議会、岐阜県多治見市産業文化センター、中会議室、11月

高 畠 純 (TAKABATAKE, Jun)

<絵本> 『1と7』(二宮由紀子・作) ひかりのくに.

<絵本> 『あそぼ あそぼ』講談社.

<絵本> 『なんでしょ なんでしょ』アリス館.

<絵本> 『オレ・ダレ』(越野民雄・文) 韓国版.

<絵本> 『世界中のこどもたちが103』(103名のイラストレーターの共著) 講談社.

<童話> 『まんじゅうこわい』(斉藤洋・文) あかね書房.

<童話> 『ろくろ首』(斉藤洋・文) あかね書房.

<童話> 『ヤーヤー』(内田麟太郎・作) 金の星社.

<童話> 『どんぐりと山ねこ』(宮沢賢治・作) 岩崎書店.

<月刊誌> 「4ページえほんーよていー」『おひさま』1月号, 小学館, PP. 56-59.

<月刊誌> 「4ページえほんーあたたかい日ー」『おひさま』3月号, 小学館, PP. 86-89.

<月刊誌> 「4ページえほんーかえりみちー」『おひさま』5月号, 小学館, PP. 82-85.

<月刊誌> 「4ページえほんーうみの1日ー」『おひさま』7月号, 小学館, PP. 48-51.

<月刊誌> 「4ページえほんーねころんでー」『おひさま』9月号, 小学館, PP. 74-77.

<月刊誌> 「4ページえほんーふゆごもりー」『おひさま』11月号, 小学館, PP. 36-39.

<季刊誌> 「かもめはみゆーみゆー」(阪田寛夫・詩)『ほっぺ』vol. 1 pp. 4-5.

<表紙イラストレーション> 『月刊 保育とカリキュラム』ひかりのくに, 1月号~12月号.

- <表紙イラストレーション> 『健康365』いちばん社, 9月号~12月号.
- <表紙イラストレーション> 『日本人はなぜ頑張るのか』(天沼香・著) 第三書館.
- <表紙とイラストレーション> 『こども地球白書2004-2005』(クリストファー・フレヴィン編著) 朔北社.
- <イラストレーション> 『2005年カレンダー』絵本館
- <イラストレーション> 『2005年カレンダー』美濃加茂市民ミュージアム
- <イラストレーション> 『2005年カレンダー』香川銀行
- <エッセイ> 「ぶうらぶうらーお正月ー」『こどもの本』1月号, 日本児童図書館出版協会, pp. 54-55.
- <エッセイ> 「ぶうらぶうらーふっと出かけてー」『こどもの本』2月号, 日本児童図書館出版協会, pp. 6-7.
- <エッセイ> 「ぶうらぶうらー3月そしてクラス会ー」『こどもの本』3月号, 日本児童図書館出版協会, pp. 6-7.
- <エッセイ> 「ぶうらぶうらーそれなりのー」『こどもの本』4月号, 日本児童図書館出版協会, pp. 6-7.
- <収録> 「心をつなぐ読みきかせ絵本100」『別冊太陽』平凡社, pp. 119
- <テレビ放送> 「ブターラとクマーラ ベッタベタ」『てれび絵本』NHK教育TV, 2月13日
- <テレビ放送> 「ぺんぎんたんけんたい」『てれび絵本』NHK教育TV, 4月5日~9日
- <テレビ放送> 「ぺんぎんしょうぼうたい」『てれび絵本』NHK教育TV, 4月12日~16日
- <テレビ放送> 「ぺんぎんサーカスだん」『てれび絵本』NHK教育TV, 4月19日~23日
- <テレビ放送> 「ぺんぎんパトロールたい」『てれび絵本』NHK教育TV, 4月26日~30日
- <テレビ放送> 「ぺんぎんおながくたい」『てれび絵本』NHK教育TV, 5月3日~7日
- <テレビ放送> 「ぺんぎんたんていだん」『てれび絵本』NHK教育TV, 5月10日~14日
- <イベント> 「だじゃれどうぶつえん展」ふなばし子ども美術館主催(船橋市, アンデルセン公園子ども美術館) 9月18日~11月28日
- <イベント> 「D1グランプリ」ふなばし子ども美術館主催(船橋市, アンデルセン公園子ども美術館) 11月28日
- <イベント> 「高畠純絵本原画展と絵本読み聞かせ」『第35回東海芸術祭』東海女子大学・東海女子短期大学主催(各務原市, 東海女子大学・東海女子短期大学附属図書館) 11月17日~26日
- <講演> 「絵本の力」一宮市教育委員会主催(一宮市, 一宮こども文化ひろば, 3月)
- <講演> 「絵本のおもしろさ」関市立図書館主宰(関市, わかくさプラザ, 4月)
- <講演> 「絵本のおもしろさ」刈谷市教育委員会主催(刈谷市, 刈谷市社会教育センター, 11月)
- <講演> 「絵本の楽しさ」彦根市教育委員会主催(彦根市, 彦根市立図書館, 12月)
- <ワークショップ> 「アートな1日講座ーカレンダー作りー」美濃加茂市民ミュージアム主催(美濃加茂市, 市民ミュージアム, 12月)
- <展覧会> 「高畠純&高畠那生絵本原画展」岐阜県可児市主催(可児市, 可児市文化創造センター) 6月23日~28日
- <展覧会> 「当世絵師風流展」(有)ネオワークス主催(京都市, エプソンピエゾグラフィギャラリー京都) 7月9日~23日
- <展覧会> 「だじゃれシリーズ絵本原画展」メルヘンハウス主催(名古屋市, メルヘンハウス) 9月4日~20日
- <受賞> 絵本『オー・スッパ』講談社で、第9回日本絵本賞受賞。全国図書館協議会, 毎日新聞社主催

文学部総合文化学科

大 平 晃 久 (OHIRA, Teruhisa)

- <論文> 「場所をめぐる構築主義的アプローチの可能性」『東海女子大学紀要』第23号, pp.73-83.
- <論文> 「対立する記憶と場所—小港町・香川県汐木をめぐる歴史意識—」『歴史地理学』第46巻 第5号, pp. 25-39.
- <学会発表> 「地名の翻訳をめぐる考察」日本地理学会 2004年度春季学術大会 (東京経済大学, 3月).
- <学会発表> 「岐阜県可児市・明智城にみる場所の創出」2004年度人文地理学会大会 (佛教大学, 11月).

北 山 長 貴 (KITAYAMA, Nagaki)

- <分担執筆> 『Exploring Cultural Issues: Practice in TOEIC Format—異文化で学ぶTOEICテスト総合演習—』(清水他編) 第5、7、8、24担当、成美堂.
- <分担執筆> 『英語音声学活用辞典』(編集主幹, 市崎一) 担当執筆項目: Phonics (フォニックス/音声綴字法/正音方) pp. 141-2、英語音声学会編.
- <学会発表> "Elementary School English Education in Japan" The English Phonetic Society of Korea at University of Seoul, Korea (韓国、ソウル大学3月).
- <公開講座> 『小学校における英語教育の現状と問題点』東海女子大学総合文化学科公開講座 (JR岐阜駅、ハートフルスクエア、1月).

篠 田 一 夫 (SHINODA, Kazuo)

- <論文> 「Raymond Devosのコント分析」『東海女子大学紀要』第23号, pp. 85-101.
- <講演> 「外国語の学び方」東海女子大学出張講義 (大垣日本大学高校, 6月).
- <講演> 「フランスの家族は今・・・フランス映画に見る家族の姿」東海女子大学平成16年度公開講座 (東海女子大学 大セミナールーム, 11月).

高 木 (北山) 眞理子 (TAKAGI-KITAYAMA, Mariko)

- <著書> 『ハワイ研究への招待—フィールドワークから見える新しいハワイ像』(後藤明、松原好次、塩谷亨編)、第10章「第二次世界大戦後のハワイにおける日本語学校の変容: 1945年～1960年」(pp. 171-183.)、関西学院大学出版会、3月.
- <著書> 『北アメリカ社会を眺めて—女性軸とエスニシティ軸の交差点から』田中きく代、高木(北山) 眞理子 (北米エスニシティ研究会編)、第一章「ローカル・アイデンティティの生成と課題: ハワイ住民のためのハワイを模索して」(pp. 27-49)、コラム「ハリエット・ボウスログ: 弱者の側に立った白人女性弁護士」(pp. 212-214.)、「おわりに—あとがきに代えて」(pp. 277-286.)、関西学院大学出版会、5月.
- <論文> "Hawaii's Japanese Community in the Postwar Democratic Movement, " Ph. D. Dissertation submitted to the University of Hawaii at Manoa. (ハワイ大学へ提出した博士号学位論文), May.
- <書評> 「新刊紹介 飯田耕二郎『ハワイ日系人の歴史地理』、『移民研究年報』 第10号、 pp. 143-144. 移民学会、(3月)
- <講演> 「地域で子育て 日本とアメリカ」、『あなたと私のさわやかライフ』(主催 各務原市教育委員会・男女共同参画社会推進委員会)、各務原市産業文化センター、(1月)

<講演> 「戦後ハワイで活躍したふたりの女性～ハリエット・ボウスログとパッツィ・ミンク～」(同志社女子大学 現代社会学部社会システム学科講演会)、同志社女子大学、(12月)

林 緋さ子 (HAYASHI, Hisako)

<展覧会> 「5Works展」グループ展(名古屋市市政資料館、5月)。

<展覧会> 「Creators Farm展～鏡～」ギャラリー・カタカタ主催(東京都世田谷区 ギャラリー・カタカタ、7月)。

<展覧会> 「岐阜市美術展覧会」岐阜市主催(岐阜市文化センター、10月)。

藤 沢 隆 子 (FUJISAWA, Takako)

<論文> 「秘仏の様相－仏像の再受容」『観音菩薩』神仏の形1 学習研究社 pp. 54-57

<論文> 「文殊化現の場」(頼富本宏編)『聖なるものの形と場』法蔵館 pp. 296-310

人間関係学部心理学科

今 井 秀 周 (IMAI, Hidenori)

<論文> 「契丹瑟瑟儀の一解釈」『東海女子大学紀要』第23号、pp. 1-12.

<論文> 「『遼史』に見える神門について－鳥居の起源に関する一史料－」『日本宗教文化史研究』第8巻、第1号、pp. 1-17.

浦 崎 武 (URASAKI, Takeshi)

<分担執筆> 「第3章 学校において不登校などの不適応を示す子どもの発達援助の実際－臨床心理士が行う発達援助－」(松山郁夫編)『子どもの発達援助の実際と福祉』中央法規出版、pp. 33-43.

<論文> 「自閉症児との関わりにおいて生じる枠の意味－プレイセラピーを通じた関わりで生じる枠と身体との関連性－」『東海女子大学紀要』第23巻、pp. 205-220.

<論文> 「広汎性発達障害者の身体への枠に焦点を当てた遊戯療法－身体への枠作りによる関係性の成立と発達の変容－」『岐阜大学医学部紀要』第52巻、第2、3、4号、pp. 36-45.

<講演> 「軽度発達障害について」羽島市立福寿小学校職員研修会(羽島市 福寿小学校、6月)

<講演> 「心理学科で何を学び、どこへ進むのか？」学科紹介講座(美濃加茂市 美濃加茂高校、6月)

<講演> 「高機能広汎性発達障害児の問題行動への対応について」瑞浪市保育研究協議会保育士研修会(瑞浪市 瑞浪市総合文化センター、7月)

<講演> 「相談業務の基本」関ヶ原社会福祉協議会相談員研修会(関ヶ原町 中央公民館、8月)

<講演> 「広汎性発達障害(自閉症)について」岐阜市立網代小学校職員研修会(岐阜市 網代小学校、8月)

<講演> 「臨床心理士の仕事」滝学園職業研究講座(江南市 滝学園、10月)

<講演> 「発達障害について」名古屋市立貴船小学校職員研修会(名古屋市 貴船小学校、10月)

<講演> 「思春期を生きる子どもの心の風景－見えない心を理解するには－」滝学園 PTA、(江南市 滝学園、11月)

<講演> 「生徒理解について－授業に参加できない生徒－」名古屋市立高針中学校職員研修会(名古屋市 高針中学校、12月)

<事例研修> 「高機能広汎性発達障害をもつ生徒への対応について」名古屋市立中央高校事例検

- 討会（名古屋市 中央高校，7月）
- <事例研修> 「対人関係が気になる子どもへの対応について」瑞浪市立一色保育園保育士事例検討会（瑞浪市 一色保育園，9月）
- <事例研修> 「相談室登校の中3男子についての対応」愛知県臨床心理士会スクールカウンセリング研修会（名古屋市 名古屋都市センター 10月）
- <事例研修> 「高機能広汎性発達障害をもつ生徒への適応指導教室における対応」羽島市立教育委員会こだま教室スタッフ事例検討会（小牧市 心理相談室ゆいまー，10月）
- <事例研修> 「対人関係が気になる子どもへの対応について」瑞浪市立桔梗保育園保育士事例検討会（瑞浪市 桔梗保育園，11月）
- <事例研修> 「軽度発達障害をもつ生徒への対応について」瑞浪市立瑞浪小学校事例検討会（瑞浪市 瑞浪小学校，12月）
- <公開実践研修> 「対人関係を苦手とする障害児との関わりについて」瑞浪市保育研究協議会保育士研修会（瑞浪市 桔梗保育園，9月）
- <ワークショップ> 「生徒について感じていることを語り合おう」滝学園職員研修会（江南市 滝学園，5月）
- <ワークショップ> 「学校で役立つグループワーク」愛知県臨床心理士会スクールカウンセリング研修会（名古屋市 中京大学 11月）
- <ワークショップ> 「ここを味わうためのワークショップーこころの風景に触れるー」愛知県立起工業高校自分発見講座（尾西市 起工業高校，11月）
- <その他> 「相談室に来る生徒の最近の特徴について」名古屋市立中央高校学校保健安全委員会（名古屋市 中央高校，2月）

川 口 豊 (KAWAGUCHI, Yutaka)

- <学会発表> 「音楽療法の実践と効果」第50回東海公衆衛生学会学術大会，名古屋市立大学医学部，名古屋市，7月。
- <学会発表> 「精神疾患の高齢者に対する音楽療法ー実践と効果ー」(第52回日本教育医学会大会、兵庫大学、兵庫県加古川市、8月。
- <研究発表> 「音楽療法ー実践と心の回復ー」(共同発表)，第63回日本公衆衛生学会，くびきメッセ（島根県立産業交流会館）、島根県松江市，10月。
- <公演> ポリオ撲滅チャリティコンサート 国際ロータリー財団委員会、名古屋電気文化会館、1月。
- <公演> 能「東北」公演で小鼓を担当 星謡会 関市市民会館 5月。
- <公演> 能「斑女」公演で小鼓を担当 星謡会 日本昭和村能舞台 11月。
- <公演> オペラ「じゅごんの子守唄」 名古屋オペラ協会、日本芸術文化振興財団、名古屋市民会館、12月。

友 永 (外岡) 利佳子 (TOMONAGA-SOTOOKA, Rikako)

- <著書> 「実験で学ぶ発達心理学。」第一章リーディング執筆 杉村伸一郎・坂田陽子（編）ナカニシヤ出版。
- <学会発表> 「ストレンジシチュエーション法を用いたヒトと犬の愛着測定の試み」ヒトと動物の関係学会第10回、(共同発表者) 別府真衣子、東京大学、3月。
- <学会発表> 「青年期女子のその母親の父親または配偶者への評価」、日本教育心理学会第46回大会、富山大学、10月。

<翻訳> 『マキャベリの知性と心の理論の進化論Ⅱ』－新たなる展開－

第8章 自然生息域についての霊長類の知識. 友永雅己・小田亮・藤田和生 (監訳). 10月、ナカニシ屋出版.

陳 峻 雯 (Chen, Junwen.)

<学術論文> 「項目反応理論による社会的回避行動測定尺度の比較検討」、笹川智子 (筆頭著者)・金井嘉宏・鈴木伸一・嶋田洋徳による共著. 早稲田大学臨床心理学研究 (早稲田大学大学院人間科学研究科心理相談室紀要), 第3巻, 第1号, p. 55-64. 3月.

<学術論文> 「一般大学生における Anger Attack に関する検討」 杉山恵一 (筆頭著者)・境 泉洋・野村 忍・嶋田洋徳・貝谷久宣・坂野雄二による共著. 早稲田大学臨床心理学研究 (早稲田大学大学院人間科学研究科心理相談室紀要), 第3巻, 第1号, p. 75-82. 3月 .

<学術論文> 「パニック障害の認知行動療法」、日本心療内科学会誌 (日本心療内科学会誌), 第8巻, 第2号, p. 52-57. 2004年5月.

<学術論文> 「Social Phobia Scale と Social Interaction Anxiety Scale 日本語版の開発」、嘉宏 (筆頭著者)・笹川智子・鈴木伸一・嶋田洋徳・坂野雄二による共著. 心身医学 (日本心身医学学会誌), 第44巻, 第11号, p. 841-850. 11月.

<学術論文> 「集団療法と認知行動療法の活用: 社会不安障害の治療」 坂野雄二・笹川智子・村岡理子・金井嘉宏・貝谷久宣による共著. 精神療法, 第30巻, 第6号, p. 646-654. 12月.

<総説> 「パニック障害」 内山喜久雄・坂野雄二 (編集) エビデンス・ベースト・カウンセリング, 現代のエスプリ (別冊). 坂野雄二による共著, p. 293-304. 1月.

<総説> 「適応障害: 適応障害の理解と治療－認知・行動・学習理論」 原田誠一 (編) こころの科学114号 (特別企画), p. 40-44. 3月.

<国内学会シンポジウム> 「社会不安障害の治療法の提案: エビデンスベースド臨床心理学の観点から」 金井嘉宏・原井宏昭・笹川智子による共同発表. 日本心理学会第68回大会発表論文集, p. W35. 9月.

<国際シンポジウム> 「Cognitive Behavior Therapy for Panic Disorder in Japan」, program book p43, presented at symposium 'CBT and the Development of Clinical Psychology as a Profession: A Comparison of Experiences within the UK and Japan'. World Congress of Behavioral and Cognitive Therapies 2004 (in Kobe, Japan). Yuji Sakano & Junwen Chen. July.

<国際シンポジウム> 「Effects of Cognitive Behavioral Group Therapy for Agoraphobia」, program book p106, presented at symposium 'Recent Advances in Cognitive Behavior Therapy for Agoraphobia'. World Congress of Behavioral and Cognitive Therapies 2004 (in Kobe, Japan). Junwen Chen & Eiji Shimizu. July.

<国際シンポジウム> 「The Characteristics of Social Anxiety Disorder in Japan」, program book p146, presented at invited symposium 'Culture and Social Anxiety' in the 28th Annual Convention of International Congress of Psychology (in Beijing, China). Junwen Chen, Satoko Sasagawa, Yoshihiro Kanai, & Yuji Sakano. August.

<学術講演> 「社会不安障害に対する集団認知行動療法プログラムの開発とその効果の実証的検討」, 日本心理学会第68回大会発表論文集, p. L1. 9月.

<国際学会発表> 「Differential patterns in the social skills of socially anxious individuals」, p220, Poster presented at the World Congress of Behavioral and Cognitive Therapies 2004 (in Kobe, Japan). Satoko Sasagawa, Yoshihiro Kanai, Junwen Chen, Hironori

Shimada, Yuji Sakano, July.

- <国際学会発表> 「Body image disorders of Japanese female undergraduate」, p226,, Poster presented at the World Congress of Behavioral and Cognitive Therapies 2004 (in Kobe, Japan). Keisuke Yamatsuta, Junwen Chen, Shinobu Nomura, July.
- <国際学会発表> 「Interpretive bias for bodily sensation in social anxiety disorder」, p241,, Poster presented at the World Congress of Behavioral and Cognitive Therapies 2004 (in Kobe, Japan). Yoshihiro Kanai, Satoko Sasagawa, Junwen Chen, Shin-ichi Suzuki, Hironori Shimada, Yuji Sakano, July .
- <国際学会発表> 「The differences of social phobia, social interaction anxiety and Taijin Kyofusho among undergraduate students, community samples and clinical patients」, p277, Poster presented at the World Congress of Behavioral and Cognitive Therapies 2004 (in Kobe, Japan). Junwen Chen, Satoko Sasagawa, Yoshihiro Kanai, Yuji Sakano, July .
- <国際学会発表> 「A relationship between anger attack and depression」, p279, Poster presented at the World Congress of Behavioral and Cognitive Therapies 2004 (in Kobe, Japan). Keiichi Sugiyama, Motohiro Sakai, Junwen Chen, Hironori Shimada, Hisanobu Kaiya, Yuji Sakano, Shinobu Nomura, July .
- <国際学会発表> 「Familial factors in the development of taijin kyofusho」, p288, Poster presented at the 28th Annual Convention of International Congress of Psychology (in Beijing, China). Satoko Sasagawa, Yoshihiro Kanai, Junwen Chen, & Yuji Sakano , August .
- <国際学会発表> 「Misinterpretation of bodily sensations in social anxiety disorder」, p315, Poster presented at the 28th Annual Convention of International Congress of Psychology (in Beijing, China). Yoshihiro Kanai, Satoko Sasagawa, Junwen Chen, & Yuji Sakano, August .
- <国際学会発表> 「Diverse Effectiveness of Cognitive Behavior Group Therapy on Different Subtypes of Social Anxiety Disorder」, p244, Poster presented at 38th Annual Convention of Association for Advancement of Behavior Therapy (in New Orleans). Junwen Chen, Satoko Sasagawa, Yoshihiro Kanai, & Yuji Sakano, November.
- <国内学会発表> 「社会不安障害に対する集団認知行動療法の効果」 笹川智子・村岡理子・金井嘉宏・坂野雄二・山中 学・貝谷久宣による共同発表. 第45回日本心身医学会総会ならびに学術講演会抄録集, p. 224、6月.
- <国内学会発表> 「The Retrospective Self-Report of Inhibition 日本語版作成の試み」 笹川智子 (筆頭発表者)・金井嘉宏・嶋田洋徳・坂野雄二による共同発表. 日本心理学会第68回大会発表論文集, p. 278, 9月.
- <国内学会発表> 「社会不安障害の認知的・行動的症候による類型化—社会的スキル欠損仮説の観点から—」 笹川智子 (筆頭発表者)・金井嘉宏・坂野雄二による共同発表. 日本行動療法学会第30回大会発表論文集, 10月.
- <国内学会発表> 「社会不安と不安感受性の関連」 金井嘉宏 (筆頭発表者)・松岡紘史・笹川智子・嶋田洋徳・坂野雄二による共同発表. 日本行動療法学会第30回大会発表論文集, p.166-167. 10月.

長谷川 博 — (HASEGAWA, Hirokazu)

- <著書> 「カウンセリングマインドの重要性—学校臨床の現場から」(単著)、樹花舎、7月。
- <著書> 「あのとき本当は……—封印された子どもたちの叫び」(編集)、樹花舎、10月。
- <学会発表> 「少年鑑別所入所少年の解離傾向に関する研究」、日本犯罪心理学会第42回大会、(昭和女子大学、9月)。
- <学会発表> 「母親のADHD傾向と子どもの気質の関連」、日本心理臨床学会第23回大会、(東京国際大学、9月)。
- <雑誌寄稿> 多数
- <講演> 多数
- <社会活動> 司法、教育、福祉、警察、メディア、心理臨床実務等多数

花 井 正 樹 (HANAI, Masaki)

- <分担執筆> 「適応指導教室との連携」(諸富祥彦編)『不登校とその親へのカウンセリング』ぎょうせい, pp. 121-128
- <コメント> 「スクールカウンセリング活動における教師へのコンサルテーション過程について
のコメント」心理臨床—名古屋大学心理発達相談室紀要— pp. 58-60

浜 田 美佐子 (HAMADA, Misako)

- <学会発表> 「シンポジウム：今考えるディキンソンの魅力」、第一発表者「花開く少女を求めて—ディキンソンと歌う喜び」、日本エミリー・ディキンソン学会第20回全国大会(神戸女学院大学、6月)。
- <講演> 「エミリー・ディキンソンの〈誰でもない人〉」(愛知県立岩倉総合高等学校、11月)。

林 美 朗 (HAYASHI, Yoshiro)

- <教科書(著書、分担執筆)> 心身の相関性、『精神保健の理論と実際』(25-28、保育出版社)
- <研究論文> 過食を呈した陸上部女子高生の「卒業論文」(東海女子大学紀要第23号、181-192)
『喫茶養生記』の近年五種の病相(東海女子大学紀要第23号、193-198)
- <エッセー> 禅とシュルレアリズム・精神病(プレーメン館2号、108-112)
- <学会発表> 第51回日本病跡学会総会、「滝沢馬琴と『南総里美八犬伝』」、荻谷麻美(東京、4月)
- <学会発表> 第51回日本病跡学会総会、「色彩語と文学作家」、金内茜(東京、4月)
- <学会発表> 第51回日本病跡学会総会、「阿部公房論」、佐野真美子(東京、4月)
- <学会発表> 第100回日本精神神経学会総会「Depressionの笠原・木村臨床精神病理分類と臨床精神薬理学的分類」、植木啓文(札幌、5月)
- <学会発表> 日本精神病理学会第27回大会、「禅と精神病理—禅病の奇僧・狂僧たち—」(佐久、10月)
- <国際会議> 日本学・敦煌学・漢文訓読の新展開、「日本文学の精神病理学」(Sapporo, Japan, 9.)
- <国際会議> 18th Congress of the International Association of Empirical Aesthetics
“Chazen-ichimi—The Tea Ceremony and Zen, *Noh Play*” (Lisbon, Portugal, 9.)
- <国際会議> 18th World Congress of World Association for Social Psychiatry
“Group Home in Zen Temple?” Shinzan MIYAMAE (Kobe, Japan, 10.)
- <講演> プレーメン館文化講演会、「禅とシュルレアリズム・精神病」、(札幌、3月)

- <講演> 岐阜県精神科医会、「夏目漱石の「神経衰弱」と禅」、(岐阜、3月)
- <講演> 岐阜地方・家庭裁判所 メンタルヘルス講習会、「職場のメンタルヘルス」(11月)
- <精神鑑定> 器物損壊被疑事件被疑者の簡易鑑定(3月16日)
- <精神鑑定> 成年後見人鑑定(9月8日)
- <精神鑑定> 成年後見人鑑定(12月15日)

宮 本 邦 雄 (MIYAMOTO, Kunio)

- <論文> 「本邦におけるコラージュ療法に関する文献目録(1988-2003)」『東海女子大学紀要』第23巻, pp. 167-174. (中山幸子との共著).
- <論文> 「母親の育児意識と乳幼児の問題行動—子育て支援との関連—」『東海女子大学紀要』第23巻, pp. 159-165. (丸澤由美子との共著).
- <論文> 「児童の抑うつと家族雰囲気について—親の内的作業モデルとの関連—」『東海女子大学紀要』第23巻, pp. 139-148. (北本桜香との共著).
- <学会発表> 「The Ontogenetic Adaptation in Behavioral Development in the Post-weaning Pre-juvenile Rats」28th International Congress of Psychology (Beijing, China, August).
- <学会発表> 「ラット離乳前父母仔同居経験と仔の成体時の行動」日本動物心理学会第64回大会(大阪市立大学、8月)(小笠原歩との連名発表).
- <学会発表> 「母親の育児ストレスと幼児の愛着」日本教育心理学会第46回総会(富山大学、10月)(長尾真由美との連名発表).
- <調査報告書> 「平成15年度岐阜県若者政策提案促進事業報告書—岐阜県の子育て支援に関する調査と政策提案—」東海女子大学人間関係学部心理学科宮本研究室(3月).
- <その他> 岐阜市家庭教育学級指導者研修会第1回「自分にできることから—親が変われば子どもが変わる—」(幼稚園・小学生1年から4年)(岐阜市ハートフルスクエアG、5月).
- <その他> 岐阜市家庭教育学級指導者研修会第2回「自分にできることから—親が変われば子どもも変わる—」(小学5年から中学校)(岐阜市ハートフルスクエアG、6月).
- <その他> ぎふケア・コミュニケーター協会心理学基礎講座「人間の個性を理解する」(岐阜市ハートフルスクエアG、9月).
- <その他> ぎふケア・コミュニケーター協会心理学基礎講座「人間関係を理解する」(岐阜市ハートフルスクエアG、9月).
- <その他> 各務原市生涯学習センターレクチャー「悩める心の理解とケア第2回 憂鬱な気分から抜け出すには」(各務原市生涯学習センター、6月).
- <その他> 武芸川町乳幼児家庭教育学級「反抗期について—自立と依存のはざまで—」(岐阜市ハートフルスクエアG、10月).

矢 澤 久 史 (YAZAWA, Hisashi)

- <論文> Effects of inferred social status and a beginning driver's sticker upon aggression of drivers in Japan」『Psychological Reports』Vol. 94, pp. 1215-1220.
- <論文> 「物体によるパーソナル・スペースの侵害」『東海女子大学紀要』第23号, pp. 175-180.

吉 田 綾 乃 (YOSHIDA, Ayano)

- <論文> 「日本人の自己卑下呈示に関する研究：他者反応に注目して」『社会心理学研究』第20巻, pp. 144-151.

<学会発表> 「The effect of sharing the cultural self-presentational norm on the self-derogative communication in Japan」 The 28th International Congress of Psychology (China, August).

<学会発表> 「自己卑下呈示規範の共有とパートナーへの親密感が精神的健康に及ぼす影響」 日本グループダイナミックス学会第51回大会 (名古屋, 5月).

<学会発表> 「自己卑下的コミュニケーションは課題に対する自己向上動機を抑制するか」 日本社会心理学会第45回大会 (北海道, 7月).

人間関係学部人間関係学科

芦 田 麗 子 (ASHIDA, Reiko)

<論文> 「子どもに対する援助のあり方ー児童虐待問題を通してー」 『仏教福祉学』 第10・11合併号 (種智院大学仏教福祉学会) pp123. - 144.

大 西 信 行 (OHNISHI, Nobuyuki)

<指定討論者> 「李一銘教授『学校における参加と協働の実践』を受けて」 第11回日本・韓国教育行政学会合同セミナー (岐阜大学, 9月).

<その他> 「学校評価 (外部評価) の結果」 (小島弘道編著『学校における「情報提供」と「外部評価」の進め方』教育開発研究所, 67 - 70頁).

岡 本 真理子 (OKAMOTO, Mariko)

<報告書> 「織部の里整備計画」 土岐市, 1月.

<作品> 「光専寺庫裡耐震補強工事設計・監理」 光専寺, 木造平屋, 283.1㎡, 1月竣工

<作品> 「S社製品カタログデザイン」 S社, 3月.

<作品> 「N氏邸新築工事基本設計」 N氏, 鉄骨造, 263.8㎡, 11月竣工.

川 島 大 司 (KAWASHIMA, Daiji)

<論文> 「性能的性格 (1)」 『東海女子大学紀要』 第23号, pp221-225.

<学会発表> 性能的性格 (3) 日本応用心理学会第71回大会 (日本大学, 9月).

<学会発表> 作業態度の研究 (2) 日本教育心理学会第46回大会 (富山大学, 10月).

神 戸 博 一 (KOBE, Hirokazu)

<論文> 「性別分業を超えてー 仕事と家事・育児」 『東海女子大学紀要』 第23号, pp.149-157.

<その他> 各務原市男女共同参画シンポジウム「ともにいきいきと働く都市」 コーディネーター、各務原市男女共同参画シンポジウム実行委員会主催 (11月).

高 野 盛 光 (TAKANO, Morimitsu)

<学会発表> 「学・官・民 (NPO) 共同教育体制の構想Ⅱー『地域情報化推進員スキルアップ講座 (上級)』の実施ー」 (共同発表)、中部教育学会第53回大会 (三重大学, 6月).

<学会発表> 「東海女子短期大学付属東海第一幼稚園におけるPC活用事例に関する実践的研究」 (共同発表)、中部教育学会第53回大会 (三重大学, 6月).

<その他> 「各務原市IT推進指導ー各務原市HPの充実に向けた今後の取り組み」 各務原市役所, 1月.

- <その他> 「各務原市 I T 推進指導－H P 作成基本方針の策定（最終案）」各務原市役所、2月。
- <その他> 「『かいごネット・各務原』制作・運用支援」各務原市福祉協議会。
- <その他> 「岐阜県高等教育期間地域連携推進事業『. com Master 受験対策講座』」東海女子短期大学情報館、11月。
- <その他> NPO法人各務原シティコンソーシアム監事。
- <その他> 東海女子大学・東海女子短期大学理事（中部教育学会）。

富 田 理 恵 (TOMITA, Rie)

- <翻訳> J. S. Morrill, Rethinking Revolution in Seventeenth-Century Britain, 第4回日英歴史家会議のJ・S・モリル教授講演（2003年）、「17世紀ブリテンの革命再考」『思想』8月号 pp. 52-75、7月。
- <学会発表> 「スコットランド、ウェールズへの権限委譲」, 第54回日本西洋史学会（東北学院大学）, 2004年5月。

藤 井 康 寿 (FUJII, Kouju)

- <論文> 「解析関数を用いた Saint-Venant のねじり問題を教育する WBT 開発とその評価」(加藤大典, 青木宏樹, 中川建治, 加藤喜久)『コンピュータ&エデュケーション』, Vol.16, pp.60-68.
- <論文> 「滑動機構と積層ゴムを装備する免震床の動的応答特性と床免震対策の一提案」(深谷定充, 中川建治)『第3回日本制震(振)シンポジウム論文集』, pp. 25-34.
- <論文> 「VRML を用いた初等超越関数の特性の3次元表示法」(竹下文規, 中川建治)『東海女子大学紀要』, 第23号, pp. 227-231.
- <学会発表> 「亀裂を含む長方形板の自由振動解析」(連名発表), 土木学会中部支部, (長野工業高等専門学校, 3月).
- <学会発表> 「直交異方性板の異材界面亀裂のJ積分と主軸方向との関係について」(連名発表), 土木学会中部支部, (長野工業高等専門学校, 3月).
- <学会発表> 「ねじり問題を教育する WBT 開発とその評価」(連名発表), CIEC (コンピュータ利用教育協議会), (神戸大学, 8月).
- <学会発表> 「亀裂を含み周辺単純支持された長方形板の自由振動解析」(連名発表), 土木学会, (愛知工業大学, 9月).
- <シンポジウム> 「滑動機構と積層ゴムを装備する免震床の動的応答特性と床免震対策の一提案」(連名発表), 日本学術振興会 制震(振)構造技術第157委員会, (早稲田大学, 12月).

山 田 隆 (YAMADA, Takashi)

- <翻訳> 『ケータイは世の中を変える－携帯電話先進国フィンランドのモバイル文化－』 T. コポマー著 第2章～第4章を担当、川浦康至、溝渕佐知、森 祐治訳＋解説、北大路書房。
- <論文> 「携帯電話におけるテレビ電話機能の可能性－試用調査から－」『東海女子大学紀要』第23号, pp. 233-243.